

病害虫発生予察情報

10 月月報

平成 25 年 11 月 20 日
東京都病害虫防除所

1 気象概況（東京都・東京管区气象台提供）

2013 年 10 月	気 温						降 水 量 (mm)		日 照 時 間 (h)	
	最 高		最 低		平 均		本年	平年比 (%)	本年	平年比 (%)
	本年	平年差	本年	平年差	本年	平年差				
上旬	25.9	2.7	18.9	3.8	21.9	3.1	45.5	50	28.6	81
中旬	23.0	1.0	14.8	1.7	18.6	1.3	243.0	484	46.4	101
下旬	19.2	-0.8	12.0	1.5	15.5	0.5	90.0	192	38.5	71
平均	22.6	0.9	15.1	2.3	18.6	1.6				
合計							378.5	202	113.5	84

観測地：東京都府中市 気象庁気象観測所

平年差（比）：平年値（1981～2010年の平均値）からの差（比）

< 天候概況 >（千代田区大手町）

気 温：上旬はかなり高く、中旬は高く、下旬は平年並だった。

降 水 量：上・下旬は平年並、中旬はかなり多かった。

日照時間：上・下旬は少なく、中旬は平年並だった。

上旬：前半は関東の東海上を北上した台風第 22 号や東からの湿った気流の影響で、後半は台風第 24 号から変わった温帯低気圧や南からの暖かく湿った気流の影響で、いずれも曇りや雨の日が多くなった。また、3 日と 7 日から 10 日にかけては気温がかなり高くなり、9 日の東京（大手町）の日最低気温 24.4 は、10 月として統計開始以来、日最低気温の高い方から第 2 位の記録となった。

中旬：期間のはじめは高気圧に覆われて晴れの日が多くなった。15 日から 16 日にかけては、台風第 26 号が関東地方の南海上を進んだため大荒れの天気となった。特に伊豆諸島の八丈町では 24 時間に 824.0 ミリの記録的な大雨を観測し大規模な土砂災害が発生した。また、19 日から 20 日にかけては気圧の谷や低気圧の影響で雨となった。

下旬：21 日から 26 日にかけてと 29 日は台風第 27 号や秋雨前線及び気圧の谷の影響で曇りや雨となった。その他の日は高気圧に覆われておおむね晴れとなった。

2 作物生育概況

(1) イネ

収穫は上旬でおおむね終了した。作柄はおおむね平年並であった。

(2) 野菜

果菜類：抑制トマトや抑制キュウリはおおむね順調であった。

葉根菜類：施設栽培のコマツナはおおむね順調であったが、露地のコマツナやハウレンソウは日照不足で葉色が淡かったり、台風 26 号の影響で生育不良や蒔き直しがあつた。

ブロッコリー、キャベツは台風により葉の折れ等がみられたが、おおむね順調である。
ダイコンは台風の影響で振られ、曲がりが多い傾向にあり、根の肥大もやや遅れている。
ニンジンも一部で根の肥大がやや遅れている。

いも類：サトイモはおおむね順調であった。

(3) 果樹

農総研果樹園場(灰色低地土)における主要品種の収穫期と平年差(カッコ内)は以下のとおり。

カキ：収穫始は、'伊豆'、'甘秋'では平年並、'太秋'では平年に比べて 11 日早く、'早秋'では 6 日遅かった。

収穫終は、'早秋'、'甘秋'では平年並で、'伊豆'で 7 日、'太秋'では 13 日早かった。

伊豆：収穫始 10 月 9 日(-2 日) 収穫終 10 月 17 日(-7 日)

早秋：収穫始 10 月 9 日(+6 日) 収穫終 10 月 17 日(+2 日)

甘秋：収穫始 10 月 11 日(-3 日) 収穫終 10 月 28 日(+1 日)

太秋：収穫始 10 月 11 日(-11 日) 収穫終 10 月 28 日(-13 日)

ナシ：収穫終は、'新高'で 4 日早かった。

新高：収穫終 10 月 7 日(-4 日)

3 病害虫の発生概況

(1) 果樹の病害虫

ナシ

うどんこ病 < やや多 > 発生はやや多かった。

(2) 野菜の病害虫

トマト(施設・促成長期どり)

葉かび・すすかび病 < やや少 > 発生はやや少なかった。

オンシツコナジラミ < 少 > 発生は少なかった。

タバココナジラミ < 少 > 発生は少なかった。

ハモグリバエ類 < 少 > 発生は少なかった。

オオタバコガ < 少 > 発生は少なかった。

キュウリ(施設)

うどんこ病 < 並 > 発生は平年並であった。

べと病 < やや少 > 発生はやや少なかった。

トマトハモグリバエ < 少 > 発生は少なかった。

ナス

うどんこ病 < 並 > 発生は平年並であった。

アブラムシ類 < 少 > 発生は少なかった。

タバココナジラミ < 少 > 発生は少なかった。

ハダニ類 < 少 > 発生は少なかった。

キャベツ・カリフラワー・ブロッコリー

黒腐病 < 並 > 発生は平年並であった。

軟腐病 < 並 > 発生は平年並であった。

コナガ < 少 > 発生は少なかった。

オオタバコガ < 少 > 発生は少なかった。

ヨトウガ類	< 少 >	発生は少なかった。
アオムシ	< 少 >	発生は少なかった。
ネギアザミウマ	< 少 >	発生は少なかった。
コマツナ		
白さび病	< 少 >	発生は少なかった。
コナガ	< 少 >	発生は少なかった。
ハモグリバエ類	< 少 >	発生は少なかった。
ダイコン・ハクサイ		
軟腐病	< 少 >	発生は少なかった。
モザイク病	< やや少 >	発生はやや少なかった。
ヤサイゾウムシ	< 少 >	発生は少なかった。
ハイマダラノメイガ	< 少 >	発生は少なかった。
アブラナ科野菜共通		
キスジノミハムシ	< 少 >	発生は少なかった。
アブラムシ類	< 少 >	発生は少なかった。
ハウレンソウ		
べと病	< 少 >	発生は少なかった。
シロオビノメイガ	< 少 >	発生は少なかった。
ハコベハナバエ	< 少 >	発生は少なかった。
ネギ		
黒斑病	< やや多 >	発生はやや多かった。
さび病	< 少 >	発生は少なかった。
ネギアザミウマ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
イチゴ		
うどんこ病	< やや少 >	発生はやや少なかった。
ハダニ	< 少 >	発生は少なかった。
アザミウマ類	< 少 >	発生は少なかった。
野菜共通の病害虫		
ハスモンヨトウ	< やや多 >	発生はやや多かった。
オオタバコガ	< 並 >	発生は平年並であった。
ヤサイゾウムシ	< 少 >	発生は少なかった。
 (3) 花きの病害虫		
シクラメン		
灰色かび病	< 少 >	発生は少なかった。
ホコリダニ類	< 少 >	発生は少なかった。
花き共通		
コナダニ・ハダニ	< 少 >	発生は少なかった。
タバコガ類	< 少 >	発生は少なかった。

(4) 鳥しょの病害虫

大 島：ブロッコリー、オクラでミナミアオカメムシの発生が目立った。また、ツバキでチャドクガ成虫の発生がピークであった。
その他の地域では多発生の病害虫は認められなかった。

4 ミバエ類等侵入警戒調査

設置場所	設置日	調査日	誘殺数	
			チチュウカイ ミバエ	ウリミバエ ミカンコミバエ
築地市場	10月15日	11月15日	0	0
大田市場	10月15日	11月15日	0	0
板橋市場	10月17日	11月19日	0	0
淀橋市場	10月17日	11月19日	0	0
北足立青果市場	10月17日	11月19日	0	0
青梅青果市場	10月7日	11月8日	0	0
八王子北野市場	10月7日	11月8日	0	0
多摩ニュータウン市場	10月7日	11月8日	0	0
国立市場	10月7日	11月8日	0	0
東久留米市場	10月7日	11月8日	0	0

病害虫防除所ホームページ

<http://www.jppn.ne.jp/tokyo>

病害虫の発生予察情報、発生状況、防除方法、
防除のポイントなどをお知らせしています。